

# 総代さんにインタビュー〜♪

## 組合員一人ひとりが主人公♪

よどがわ市民生協の組合員は約11万人で、一堂に集まって話し合うことはできません。そこで、エリア内の各地域より「総代」を選出し、生協に声を届けてもらっています。



家で子どものことばかり考えていると、自分自身がしんどくなるなあと感じるタイミングで、配送担当者に声をかけてもらいました。総代は社会勉強になるかなあ? くらいの気持ちで引き受けました。



茨木市総代

総代懇談会に出席して、「生協についてもっと知りたい!」と思って続けています!

配送担当者から説明を聞いて「おもしろそう」と興味が出てきました。昔から外に出るのが好きなんです。総代会ではお若い方もいろいろと発言されていて、みなさん勉強されているんだなあ、よどがわ生協を愛しているらっしゃるんだなあと思いましたよ。今後の懇談会でみなさんとお会いできるのが楽しみ♪



高槻市総代

## 2025年度総代選挙について

1月末〜2月末まで2025年度の総代選出を行う予定です。くわしくは1月6日(月)〜配布します『総代選挙公示』のチラシをごらんください。

### 2024年度「所在不明組合員のみなし自由脱退手続き」についての公示

2025年1月6日  
大阪よどがわ市民生活協同組合 理事長 藪内 剛

2024年度の所在不明組合員のみなし自由脱退手続きを定款第10条第2項、第3項および第4項ならびに所在不明組合員のみなし自由脱退に関する規約にもとづき、以下の要領ですすめます。

- 日程**
- 各事業所での公示、機関紙でのお知らせ ..... 1月6日〜1月12日
  - 各事業所での閲覧 ..... 1月6日〜2月2日
  - 理事会承認 ..... 3月14日
  - 脱退手続き実施日 ..... 3月20日
  - 総代会で報告 ..... 6月11日

- すすめかた・要領**
- 対象組合員** 下記に該当する組合員を対象とします。  
通知書などの郵送により所在確認を行うが、2期連続して返送され、連絡が取れない組合員。
- 公示** 公示は支所・本部および機関紙とします。
- 閲覧** 閲覧は支所および本部とします。
- 閲覧内容** 閲覧の内容は対象の組合員コード、組合員名、住所、班コード、加入日とします。
- 閲覧資格** 閲覧は下記の条件を満たす場合に限りです。  
① 組合員および組合員と同一世帯に属するものに限りです。  
② 閲覧希望者が本人および組合員と同一世帯者であることが確認できた場合に限りです。
- 閲覧方法** 閲覧希望者は、事前に下記連絡先に申し込みください。各事業所で「閲覧希望者名簿」に記入し、本人および組合員であることを証明するものを提示してください。閲覧にあたり、対象組合員名簿の転記およびコピーはできないものとします。
- 閲覧後の処理** 本公示期間終了後、所在が確認できなかった組合員については「みなし自由脱退組合員」とみなし、大阪よどがわ市民生活協同組合定款第10条による「みなし自由脱退手続き」を理事会での議決により行います。その手続き結果は総代会で報告します。
- みなし自由脱退処理後の対応** 「みなし自由脱退」処理後であっても、当該組合員本人からの申し出があれば、組合員としての権利は復活し、出資金は2025年3月20日時点の残高で組合員名簿に登録することとします。 以上

【名簿閲覧お申し込み、お問い合わせ窓口】 ☎0120-666-654 経理システム部 (月〜金、9〜17時)



# よどまるレポ

## 029 減災・防災への取り組み

### 30年前の震災を経験して

1995年1月17日、阪神・淡路大震災が発生し、よどがわ市民生協も大きな被害を受けました。2024年1月、政府の地震調査委員会は「今後40年以内に南海トラフ地震が発生する確率を90%程度に引き上げ」を発表しており、地震そのものの発生確率を0%にする方法はありません。しかし、災害による被害を減らす「減災・防災」を進めることはできます。

### 生協での「減災・防災」の取り組み

よどがわ市民生協では「発展し続ける生協をめざして、将来に備えましょう」を方針の1つに掲げ、生協だけ

でなく組合員、地域、行政と一丸になって社会で起きている課題について考えることを大切にしています。その一つの取り組みとして、2017年3月〜2018年1月に「モニターのつどい」を開催しました。モニターのつどいでは、組合員とともに『地域の防災』について話し合い、防災意識を高める取り組み(防災センターへの見学など)を実施しました。「災害に備えて、自分ができることは何でしょうか?」というテーマで交流した際には、組合員から『備蓄』『家具の転倒防止、固定化』『ご近所さんとのコミュニケーション』『本格的な訓練に参加』などの声があげられました。また、「行政とも一緒に進められることはないか」と話し合いました。



モニターのつどいの報告について、くわしくはこちらから

### 一緒に考えていきましょう!

よどがわ市民生協では、地域社会の一員として社会貢献をめざしています。ひきつづき、ひとりひとりが、地域のさまざまな問題について、自ら学び、共に考え、話し合い、解決にむけて行動することを大切に、地域問題解決にむけて取り組みましょう。

## これからもずっと応援!

### よどまる応援基金報告③

みなさんの募金で『上音羽宮農組合(茨木市)』のお米を購入し、子ども食堂などに提供しました!



「よどまる応援基金」収支報告 (単位:円) (期間:2024/9/21~2024/11/20)

| 10・11月度 | 収入の部        |         | 支出の部  |         |
|---------|-------------|---------|-------|---------|
|         | 項目          | 実績      | 項目    | 実績      |
|         | 前回繰越金       | 356,370 | お米購入代 | 34,000  |
|         | 募金(10・11月度) | 89,300  | 次回繰越金 | 411,670 |
|         | 合計          | 445,670 |       |         |

※次回繰越金の411,670円は、次回の商品購入代金につかわせていただきます。

今回、提供するお米はかみおとわえいのうくみあい『上音羽宮農組合』さんから購入いたしました。よどがわ市民生協の活動エリアである茨木市でお米を生産されており、田植えや稲刈りの体験など、様々な協力をいただいている団体です。同じエリアの子ども食堂などへお渡しすることで地産地消にもつながります。

地域課題の解決

子ども食堂など



いつもお弁当用に40升炊いているので、お米をいただけるのは本当にありがたいです。生協さんを通じて、北摂の生産者さんと顔が見える関係であることもうれしいです。『とっとひめじま子ども食堂』さん(西淀川区)

組合員さんからの想い(募金)



活動エリアで作られたお米を提供し地産地消



『よどまる応援基金』からお米を購入

上音羽宮農組合



私たちのお米を子ども食堂で使っていただけるのはうれしいです。せっかくなら子どもたちにおいしいお米を食べしてほしい。組合員の想いを通じて府内であつなごえるのも素敵ですね。『上音羽宮農組合』鎌谷さん(茨木市)



毎週受付中〜♪

### ●よどまる応援基金のご案内●

子ども食堂などへ安定的に食材を提供するため募金にご協力ください。 ※この募金は所得税の寄付金控除の対象となりません。

募金方法 注文書の4ケタ・6ケタ注文欄「001419」に個数(1=100円)を記入。インターネット注文「eフレズ」でも募金できます。

